

## 寺院トップの呼び方

|    |                |
|----|----------------|
| 管主 | 薬師寺            |
| 貫首 | 永平寺、興福寺、浅草寺    |
| 貫主 | 清水寺、広隆寺、大安寺    |
| 化主 | 智積院、長谷寺        |
| 座主 | 延暦寺、金剛峯寺、醍醐寺   |
| 長者 | 東寺             |
| 長老 | 西大寺、泉涌寺、唐招提寺   |
| 別当 | 東大寺            |
| 法主 | 永觀堂禅林寺、久遠寺、普通寺 |
| 門主 | 西本願寺           |
| 門首 | 東本願寺           |
| 門跡 | 知恩院、仁和寺、法華寺    |

※貫首・管主・貫主は「かんす」  
「かんしゅ」など  
寺によって呼び方が微妙に  
異なります。  
(呼称と寺名は五十音順)



日本でも禅寺に山号が付けられるよう  
国でも禅寺に山号が付けられました。

奈良の寺の多くは山号を持ちません。

鎌倉時代になると、禅宗で寺格を示す中  
國の五山制度が伝えられました。

お仏壇やお墓にお参りされる習慣をつけま  
しょう。

寺院の長の就任披露の儀式を晋山式と  
呼ぶことが多いですが、そもそも、どんな

意味があるのでしょうか。奈良・西大寺の  
僧である佐伯俊源・種智院大教授によ  
ると、晋山とは「山に晋む」といじ。山が寺を  
意味するのは、中国では寺院を「山」で建てる  
ことが多かつたためで、寺名に冠した山名

を「山号」と呼びます。

お仏壇・お墓にお参りされる習慣をつけま  
す。その親に対して感謝の心を持つということ  
ことは、当然のことであり、忘れてはなら  
ないことだと思います。

仏教は仏様・先祖・親に対する報恩の行  
為を善行と説き、それによって祈る者が果  
報を受けると説いています。お寺の「本尊」  
お仏壇・お墓にお参りされる習慣をつけま  
しょう。

今のが存在するの、我が身を生ん  
てくれた父母がいて、先祖があるといつこ  
とだと思います。人間は自分というものを  
一番大切にし自分を愛するもので、どうし  
て存在しているのかを忘れがちです。  
そして、全ての人に先祖があり、両親が  
いるという事実は否定できません。こうし  
た中で自分自身が、まず親のおかげでこの  
世に生まれ育てられてきたというこ  
とに、当然のことであり、忘れてはなら  
ないことだと思います。

お盆です。お仏壇とお墓に手をあわせましょ。

## 御先祖と親の恩

お盆です。お仏壇とお墓に手をあわせましょ。

お寺のない人は  
どうしたらよいか

VOL. 21  
HP●http://www.tanakaya-sekizai.com/  
Mail●info@tanakaya-sekizai.com

株式会社田中家石材

発行／株式会社田中家石材  
住所／彦根市高岡町一〇〇一  
電話／0744(61)500000

全優石  
全国優良石材店

## 数珠とば

合掌する手に掛け、仏さまと心を通

い合わせる法具であり、仏教徒にとつ  
ては忘れてはならない必需品です。

常に数珠を持って仏さまを念じてお  
れています。それは念佛を唱えるとき、  
一声ごとに一玉操って、何回となえた  
かを数えることに用いたからともいわ  
れます。

浄土宗の法然上人などは、「身を淨め、  
手を洗いて、数珠を取り」と仰しゃつて  
いるほどですし、浄土真宗の蓮如上人は、  
御文章(御文)二帖目に「當山の念佛者  
の風情を見及ぶに、数珠の一連をも、持  
つ人なし。さるほどに仏をば手づかみ  
にこそせられたり」と書かれています。

仏さまに向かうときは、数珠を手に  
お寺というものを規定すると、伽藍、精  
舎ともいえます。仏像を安置し、僧侶が居  
住して仏道を修し、これらを檀信徒に説  
く所をいいます。檀那とは他の人に物を施  
すこと、あるいは施す人のことで、寺院を  
維持するものを檀家といい、それに対して  
檀那寺といいます。

お寺のことを規定すると、伽藍、精  
舎ともいえます。仏像を安置し、僧侶が居  
住して仏道を修し、これらを檀信徒に説  
く所をいいます。檀那とは他の人に物を施  
すこと、あるいは施す人のことで、寺院を  
維持するものを檀家といい、それに対して  
檀那寺といいます。

この世を去つて、あの世に住むご先祖の  
食事は「氣」と云われています。その方た  
ちへの供養は「六種供養」といつて六つの  
「氣」をささげます。一つは、きれいな水の精  
氣。「一つは、新鮮な花の生氣。三つは、焚き  
たてのだ飯やお茶の湯氣。四つは、線香の  
香氣。五つは、手の平に塗るお香の塗香。  
六つは、ろうそくの光氣です。お参りされ  
る折は、できれば、これだけのお供えを用  
意したいものです。(宗派によって違います。)

## 檀那寺(だんなでら)

お寺のことを規定すると、伽藍、精  
舎ともいえます。仏像を安置し、僧侶が居  
住して仏道を修し、これらを檀信徒に説  
く所をいいます。檀那とは他の人に物を施  
すこと、あるいは施す人のことで、寺院を  
維持するものを檀家といい、それに対して  
檀那寺といいます。

直接お寺さんにお願いしても紹介  
でなければ難しいことがあります。  
どうしてもそのようなことができ  
ない場合は、残された者が毎日手を合  
わすことになり、お盆やお彼岸に努め  
てお墓参りをするところです。

数珠は、正式には108の珠を基本とし

ています。



## 禅のひとば

## ◆水到れば渠成る

(みずいたればきよなる)

歩んだあとにはひとすじの道が残る

水が流れていけばそこには自然と  
溝ができるという意味です。

何もなかつた土地も、水が流れて溝  
ができ、やがて大河になることもあります。

『老子』にも「最上の善は水のよう  
なもの」(上善如水じょうぜんじょすい)といふこ  
とが説かれています。

「禅のことば」より  
この「水到れば渠成る」という語は、  
すぐれた師のもとには自然と人が集  
まつてくるという意味に用いること  
もあります。急ぐことはないのです。  
人を傷つけることなく、方向を見失う  
ことなく、諒々とあなたの信じる「道」  
を歩んでいきましょう。

## 八十歳の歳月の高みにて

青春とは人生のある時期のことだけではない  
心のあり方のことだ

人は歳月を重ねたから老いるのではない  
理想を失った時に老いるのである

歳月は皮膚にしわを刻む

人は希望がある限り若く失望とともに老いる

サミュエル・ウルマン(松下幸之助やマッカーサー元帥が愛した詩の一文です)

